

オーケストラが住むホール × 新日本フィルハーモニー交響楽団 すみだトリフォニーホール 地域とつながるオーケストラ

錦糸町にある本格的なコンサートホール、「すみだトリフォニーホール」。そこに拠点を置くオーケストラが新日本フィルハーモニー交響楽団です。今号4・5面では、音楽の魅力を最大限に引き出すホールと、このホールを拠点として地域で活動する新日本フィルハーモニー交響楽団について紹介します。
【問合せ】墨田区文化振興財団音楽事業課 公5608-5404

日本初「オーケストラが住むホール」

「すみだトリフォニーホール」と、「新日本フィルハーモニー交響楽団」。この両者の関係は、昭和63年に区と新日本フィルがフランチャイズ提携をしたことから生まれました。平成9年の開館以来、世界屈指の音響設備を誇るこのホールでは、毎日のように上質な音楽が響き渡っており、「地元で本物の音楽を楽しめる」と区民の皆さんをはじめ、多くの方々から愛されています。

また、「ホールの住人」ともいえる新日本フィルは、ホールでの様々な演奏会に加え、地域における音楽活動にも積極的に取り組んでおり、「わがまちのオーケストラ」として親しまれています。このような地域に根ざした音楽活動が展開できるのも、現在このホールを運営している墨田区文化振興財団とオーケストラが協働しているからこそです。

フランチャイズって？

例えば、サッカーや野球の場合、チームとスタジアムでフランチャイズ契約(専属契約)を結び、そこで練習や試合を行います。これにより、チームは練習場所の確保に困らず、スタジアムも専属のチームがいることで個性が発揮される

ため、お互いにとって良好な関係が生まれます。オーケストラとホールとの間で、この仕組みを日本で初めて本格的に取り入れたのが、すみだトリフォニーホールと新日本フィルです。

区民と交流するオーケストラ

新日本フィルハーモニー交響楽団は、トリフォニーホールを拠点とし、地域の方々とも交流を深めています。通常の定期演奏会に加え、区内の子育て広場や福祉施設で室内楽を

演奏したり、区内の小・中学校を訪れて音楽の授業を行ったり、「すみだのオーケストラ」として地域に溶け込んでいます。

音楽は「聴く・演奏する・体験する」

新日本フィルハーモニー交響楽団
村松裕子さん(担当楽器:コントラバス)

地域活動の一環として、区内の小中学生と一緒に作曲をする「音楽作りワークショップ」という活動を行っています。



ワークショップで創り出される音楽は、そのどれもが魅力的で、私も子どもたちの自由な表現に驚かされることが多く、とても楽しいです。こうした活動を通して、子どもたちには、音楽を「聴く」だけでなく、「演奏して体験する」という楽しみ方もあるということを知ってもらいたいですね。

このほかにも、すみだの皆さんに音楽を身近に感じていただけるよう、私たちは様々な地域活動を行っています。こうした活動をきっかけに、1人でも多くの方にホールへと足を運んでいただき、音楽とともに過ごす特別な時間を楽しんでもらえるとうれしいです。

墨田区でオーケストラを心ゆくまで堪能する

音楽の魅力を最大限に引き出すホール



オーケストラの響きとよく調和するパイプオルガンも設置

世界の演奏家たちも絶賛した優れた音響性能と臨場感あふれる空間は、アコースティック音楽を楽しむのに最適です。

パイプの本数は4735本!

本物を楽しめる定期演奏会



日本屈指のオーケストラの演奏を墨田区で!

ホールでは、年間で50回ほどの演奏会を行っています。常連の方ももちろん、初めての方も、「オーケストラが住む、わがまち自慢の音楽ホール」へお越しください。

ここでしか聴けない個性的な公演も!



他にも魅力的な企画が盛りだくさん

トリフォニーは「三位一体」

「トリフォニー」とは3つの音が響き合うことを意味する造語です。心から感動できる音楽は、観客、アーティスト、ホールの三者が一体になることによって生まれます。

「葛飾北斎の浮世絵×ピアノリサイタル」や「落語×オーケストラ」といった、他では聴けない特別公演も行っています。

トリフォニーホールがあるから積極的に挑戦できますね

新日本フィルハーモニー交響楽団 竹中勇人さん(担当楽器:ヴァイオリン)



音の響きというのは環境によって変わります。質の高い演奏をお届けするためには、その環境に合わせた「音作り」が必要です。トリフォニーホールという拠点があり、練習から本番まで一貫して同じ環境で取り組めることは、より完成度の高い「音作り」を可能にします。

また、楽曲の中には、舞台だけでなく客席やロビーでの演奏を前提につくられた作

品もあるのですが、こうした楽曲に積極的に挑戦できるのも、拠点となるホールがあればこそです。これからも、すみだの皆さんに「すみだのホール」、「すみだのオーケストラ」として、より親しみを覚えてもらえるよう、「音作り」にこだわり質の高い音楽をお届けしていきます。



今後の公演情報と区民の皆さんへお得な情報

ユリアンナ・アヴデーエフ [ピアノ]プロジェクト2016

▶第1回=10月28日(金)午後7時~(開場は6時半) ▶第2回=11月6日(日)午後3時~(開場は2時半)
全席指定: ▶S席=6000円 ▶A席=5000円 ▶B席=4000円



世界的ピアニストがすみだに!

【トリオ割】同時に3枚以上のお申込みで5%引き!

北斎美術館開館記念コンサート with 新日本フィル

尾上菊之助 「歌舞伎とシェイクスピアの音楽」

11月29日(火)午後7時~(開場は6時半)
全席指定: ▶S席=5000円 ▶A席=4000円

歌舞伎×オーケストラ 一夜限りの特別企画!



ふれあいコンサートや、コミュニティコンサートも開催中! 詳しくはすみだトリフォニーホールのホームページをご覧ください。

名手たちの公演をお得な価格で!

すみだ区民割・すみだ学割

世界的アーティストによる演奏を、より多くの区民の皆さんにお楽しみいただけるよう、特別価格でご提供します。

例えば

11月29日開催 尾上菊之助<歌舞伎とシェイクスピアの音楽>

S席 5000円 → 墨田区在住在勤なら **すみだ区民割 2500円**

さらに、墨田区在住在学の小・中学生、高校生の皆さんは **すみだ学割 1000円 (各公演 限定50枚)**

対象となる公演等の詳細はトリフォニーホールチケットセンター 公5608-1212へ

注目!!